

てくてく
ウォーク

111

馬坂城址コース

【スタート】佐竹寺前天神林

お宝マップ看板

距離…約4 km

時間…約3時間



秋風を感じながら馬坂城址の見どころを巡る散策コースをご紹介します。馬坂城がある天神林町は佐竹氏発祥の地といわれ、佐竹氏470年の歴史文化が息づいています。その中でも、今回は佐竹氏一族が築いた「馬坂城址の遺構」の見どころを巡ります。

城址内の散策路はきれいに整備され、随所に案内看板があります。当時の城主に思いを馳せながら、ゆったりと散策してみたいいかがでしょうか。

*散策コース沿いはすべて私有地です。住宅地や野菜畑等に立ち入らないようご注意ください。



馬坂城の歴史に触れてみてください

① 稲村神社



久自国を治めた物部氏の大祖「饒速日命」が祭神で、延喜式内社となった古社です。かつて日本武尊が東国征伐の折、7カ所に「天神七代」を祀ったものを元禄時代に合祀し七代天神宮と称しました。なお、源氏の守神「八幡宮」社殿(1161年建立)が上宿平から境内に移され現存しています。

② 馬坂城本郭



城主が采配を振る場所であり、城の中で最も重要な空間です。周囲を堀や土塁などの防御施設で守り固めています。馬坂城址保存会の方々により、城址の説明書きや東屋が設置してあります。

③ 5段切岸



尾根を削って絶壁に分断し、斜面で敵の郭への侵入を防ぐものです。5段構造になっており、一段の高さは4.5m～7.5mほどです。



城郭用語解説

- くるわ
- 郭(曲輪): 城主や兵の駐屯、食料等を貯蔵する建物や土塁で囲まれた一区画。
 - 堀: 地面を掘り下げ、敵の侵入を防いだもの。
 - 土塁: 土を盛り上げ、敵の侵入を防いだり、矢・弾丸よけにした土手。

⑥ 袖曲輪(西郭)の堀



袖曲輪(西部)の周囲は、幅3.8m高さ8.5～10mの堀で守られています。

④ 物見塚



円墳を転用した物見台です。馬坂城址保存会の方々を設置したベンチがあり、四季折々の景色が楽しめます。



⑤ 石塔山



頂上に五輪塔があったことからその名がついた見晴らし台です。日光連山を眺められます。石塔山のふもとには、鶴が池の洪水を防ぐために堤の人柱となったという鶴女を供養する弁財天の石碑があります。

